

# 米のコスト調査の概要

## 【集荷段階】

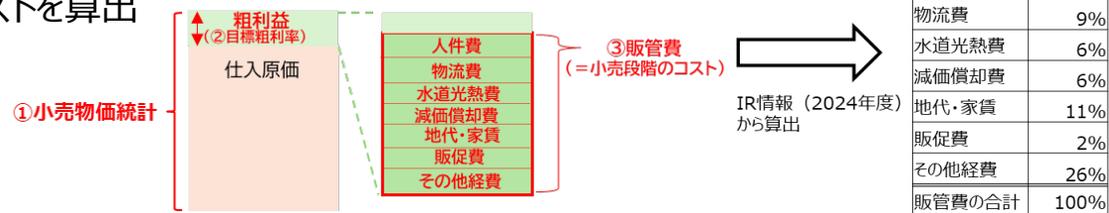
- 米の広域流通産地として代表的な7道県（北海道、青森県、秋田県、宮城県、山形県、栃木県、新潟県）を対象に、令和5年におけるコストについて、地域段階・都道府県段階のそれぞれについてアンケート調査を実施（全農ルート、全集連ルート）
  - ・地域段階の有効回答数：28（出荷量合計：25.7万玄米トン）
  - ・都道府県段階の有効回答数：13（出荷量合計：54.0万玄米トン）
- 集荷段階コストについて、以下の方法により算出
  - ① 地域段階の回答者のコストを、各回答者の出荷量で加重平均し、地域段階のコストを算出
  - ② 地域段階の回答者の都道府県段階経由率を、各回答者の出荷量で加重平均して算出
  - ③ 都道府県段階の回答者のコストを、各回答者の出荷量で加重平均し、②の経由率を乗じて、都道府県段階のコストを算出
  - ④ ① + ③により、集荷段階のコストを算出

## 【卸売段階】

- 全国米穀販売事業共済組合（全米販）会員事業者、全農系統の米卸事業者及び商系の米卸事業者を対象に、令和6年度における経費について、アンケート調査を実施
  - ・有効回答数：92（出荷量合計：266万精米トン）
- 各回答者のコストを、各回答者の出荷量で加重平均し、卸売段階のコストを算出

## 【小売段階】

- ① 小売物価統計における直近5年中最大と最小を除く3年の平均（5中3平均）を算出（438.4円/精米1kg）※
- 「スーパーマーケット年次統計調査」から、回答企業のうち都市圏の企業（n=68）における商品カテゴリーごとの② 目標粗利率（一般食品：21.5%）を活用し、粗利益を算出
- 上場スーパーマーケットのうち都市部で展開し、IR情報が公表されている企業（n=15）における③ 粗利益に対する販管費率（95.8%）、うち人件費など個々の経費率を算出
- ①×②×③により、小売段階のコストを算出



※小売物価統計（総務省）  
うち米（単一原料米、「コシ  
カリ」以外）（東京都部小  
売価格）

# 米のコスト調査の結果

(円)  
(玄米1kg当たり、税込)

段階	費用項目	調査対象年	調査結果
集荷	保管料・入出庫料	令和5年	8.5
	運賃		8.5
	人件費		6.6
	安心安全等検査費用・農産物検査手数料		1.0
	その他流通保管に係る経費		1.4
	集荷・販売等に係る経費		3.9
	その他経費		2.1
	米穀事業に関する部署・施設における事務費		7.8
	小計		39.9
卸売	輸送費	令和6年	8.7
	資材費		3.4
	とう精作業費		4.0
	動力費		1.7
	倉庫諸掛		0.9
	減価償却費		1.6
	精米費（その他）		4.0
	販売費		3.7
	管理費（人件費）		5.1
	管理費（人件費以外）		1.6
	その他諸費		3.4
	小計		38.0
小売	人件費	令和6年	31.8
	物流費		7.4
	水道光熱費		5.0
	減価償却費		5.0
	地代・家賃		9.1
	販促費		1.7
	その他経費		21.2
小計	81.3		

(注) ラウンドの関係で合計数値は一致しない場合がある。